

住民と職員の課題を解消し、全体最適化された窓口DXSaaS

NEC スマート行政窓口ソリューション 窓口DXSaaS

デジタル庁が実施する、ガバメントクラウド上で窓口DXに資する機能(アプリケーション)を提供する「自治体窓口DXSaaS」にNECが採択されました。「誰一人取り残されない、人に優しいデジタル化」を実現するために「NEC スマート行政窓口ソリューション 窓口DXSaaS」を提供します。

本サービスは、住民が行政手続きを行う際に、聞き取りやマイナンバーカード読み取りにより申請書の手書き記入を不要とするサービスです。住民を対応する職員をサポートすることで職員の負荷軽減も実現します。

コンセプト

弊社サービスは「住民と職員の課題を解消し、全体最適化された窓口DXSaaS」をコンセプトに、以下要素を備えます。

01



手続きナビゲーションによるサービス平準化

「必要手続きが分からない」という住民と職員の心的負担を軽減します

1. 職員の経験差による対象申請書選択の属人化を防止
2. 住民は、職員が必要な手続きを案内してくれるので迷わない

02

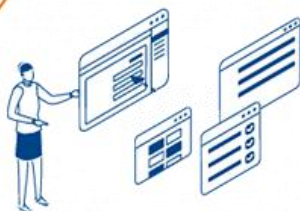


職員で自由な運用が可能

豊富なメンテナンス機能により、業務状況に合う最適な運用を可能にします

1. 帳票や手続きナビゲーションの質問事項等、職員が自由に追加・修正ができる。法改正等があった場合でも迅速に対応可能
2. システム開発やプログラミングの知識は不要。誰でも簡単にメンテナンス操作ができる

03



データ連携による手続きのスピードアップ

効果的に他システムとつながることで、利用価値を高めます

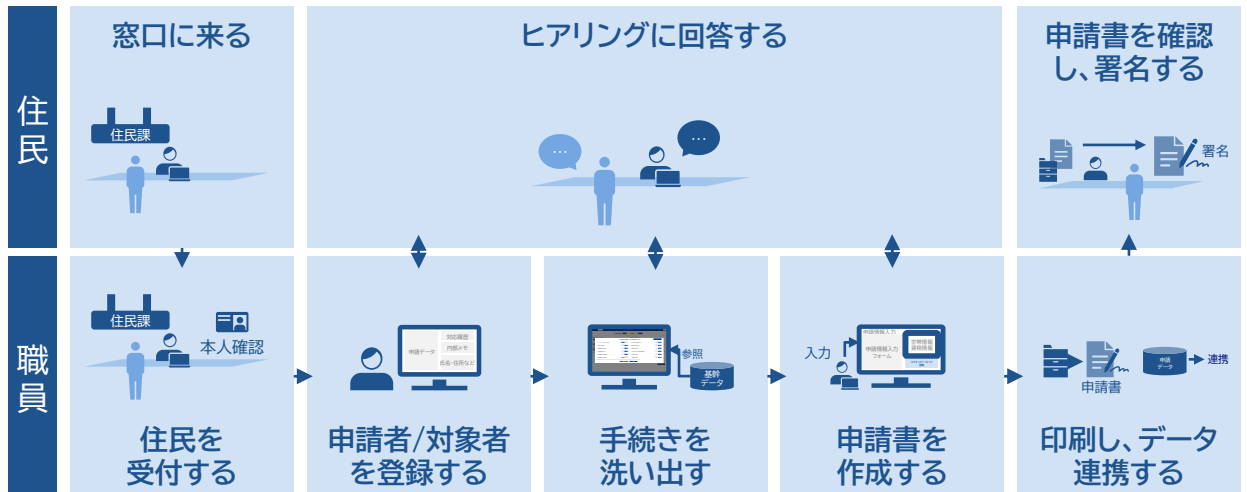
1. 申請者や手続き対象者を住基データから引用でき、手続きにかかる時間を短縮できる
2. マイナポータルからの申請も窓口DXSaaSで活用できる

NEC スマート行政窓口ソリューション 窓口DXSaaS

運用の流れ

下記はすべての手続きを1つの窓口で受け付ける場合の運用フローの例です。

弊社サービスでは住民が複数の課を回って手続きを行う運用フローも実現できます。



導入メリット

●申請管理機能との連携

住民が役所へ到達する複数の導線を集約し、窓口対応に活用できるように申請管理システムに到達した申請データ情報を活用する仕組みをご提供します。

●基幹系業務システムとの連携

窓口DXSaaS⇄基幹系業務システムとの連携については、標準化後の連携も見据えた機能を準備します。これにより、標準化後もそのままお使いいただけます。

●成長するシステム

各種オプション(二次元コード受付機能、オンライン予約機能等)を将来的な追加を検討しています。また、外部環境(マイナポータル、公共サービスメッシュ等)との連携も拡張していくことで、窓口業務の最適化の実現を目指します。

モックアップ環境利用 ※自治体様向け

自治体様向けにモックアップ環境の公開を行っていますのでお申込みのうえで実際に操作を体験ください。お申込みについては、右記の二次元コード読み取り、もしくは以下URLより専用フォームへアクセスをお願いします。

<https://forms.office.com/r/TJ18HDmGRY>



NEC 社会公共インテグレーション統括部

〒108-8001 東京都港区芝五丁目7-1(NEC本社ビル)

E-mail: sw@fcs.jp.nec.com

- 本紙に掲載された社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
- 本製品の輸出(非居住者への役務提供等を含む)に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。
- ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業拠点にご相談ください。
- 本紙に掲載された製品の色は、印刷の都合上、実際のものとは多少異なることがあります。また、改良のため予告なく形状、仕様を変更することがあります。